
別府ツーリズムバレー構想 について

別府ツーリズムバレー構想推進協議会 第1回総会

令和元年8月27日(火)

別府市
経済産業部産業政策課

別府市の概要

人口(H31.3.31) **117,017人**

内)外国人 4,073人

世帯数(H31.3.31) **61,916世帯**

内)外国人 3,384世帯

面積 **125.34Km²**

産業構造 (地域内産業の構成割合(生産額))

第1次産業 0.4%、第2次産業 9.6%、第3次産業 90.0%

従業者数 (H27国勢調査)

第1次産業 1.1%、第2次産業 12.3%、第3次産業 78.9%

人口10万人当たり留学生数(H30.5.1)

大分県 **317.0人** (全国2位、1位は京都府369.3人)(別府市:約3,000人)

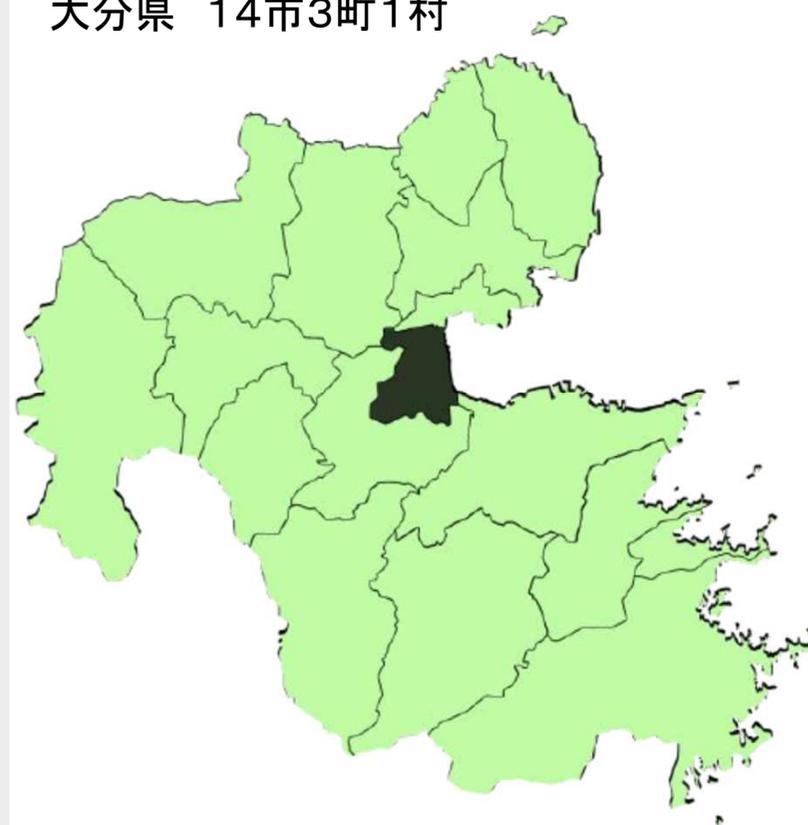
15~24歳人口に占める大学生割合 **66.7%(全人口の7.4%)**

(市内の大学に約8,700人が在籍、約90か国3,300人以上の留学生)

宿泊業 **189事業所** (宿泊・飲食サービス業に占める宿泊業割合 17.4%)

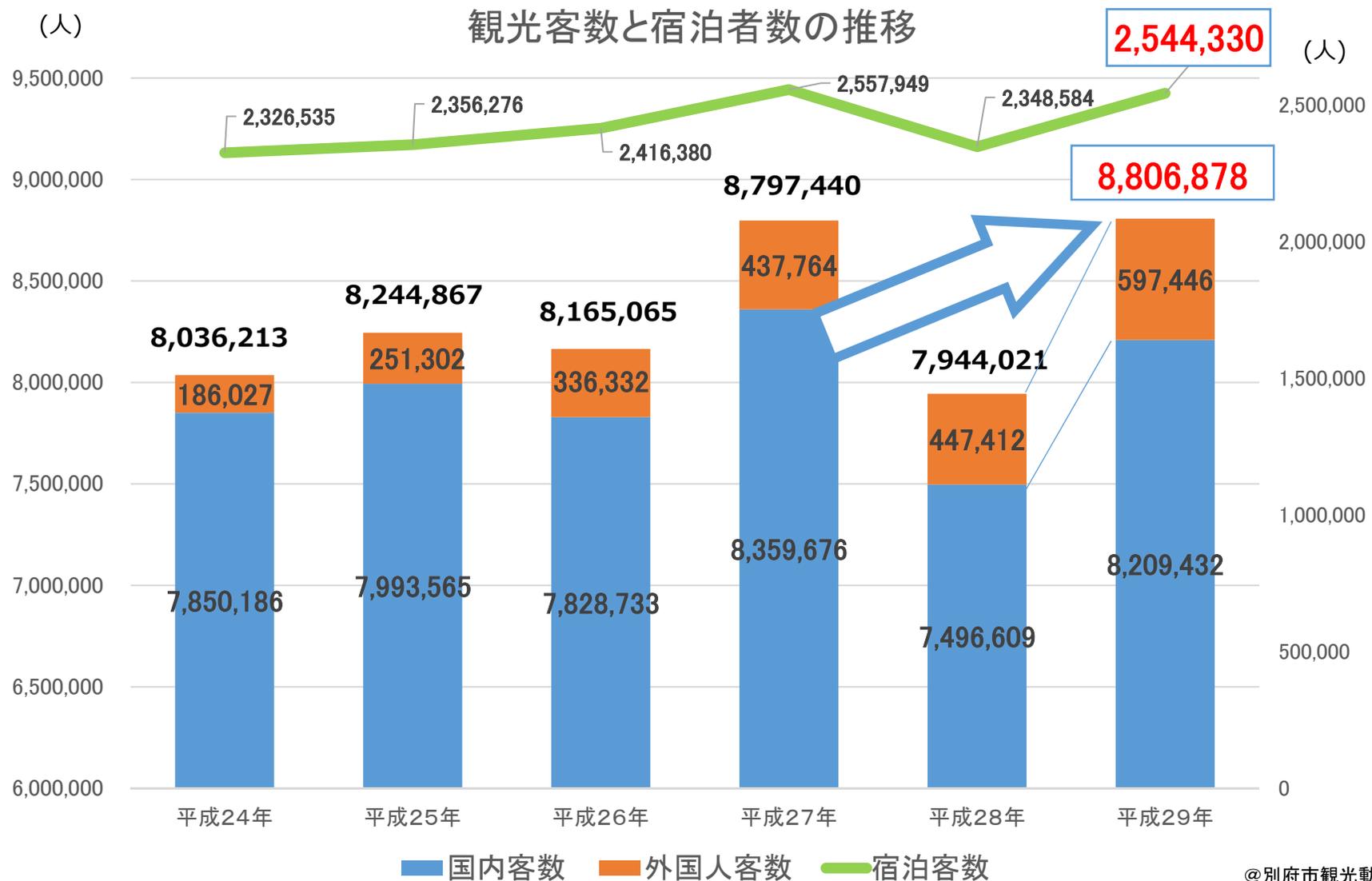
(全国平均 7.0%、大分県平均 12.2%)

大分県 14市3町1村



@2019別府市の概要
@RESAS(地域経済分析システム)
@大分県外国人受入状況
@別府市の人口
@経済センサス

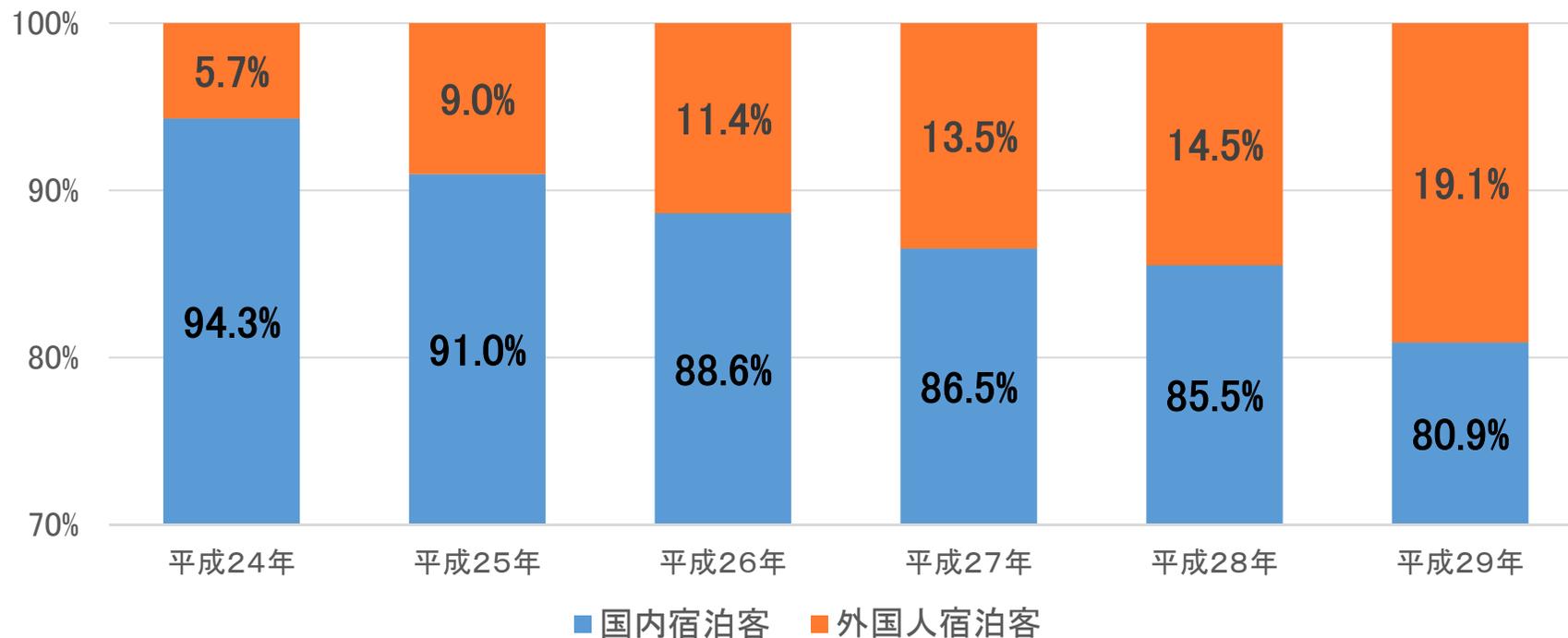
観光客の推移



直近は、国内・外国人ともに増加傾向にある

観光客の推移 ー宿泊客数構成比ー

宿泊客数構成比の推移



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
国内	2,193,858	2,143,529	2,141,367	2,213,110	2,008,253	2,058,293
外国人	132,677	212,747	275,013	344,839	340,331	486,037

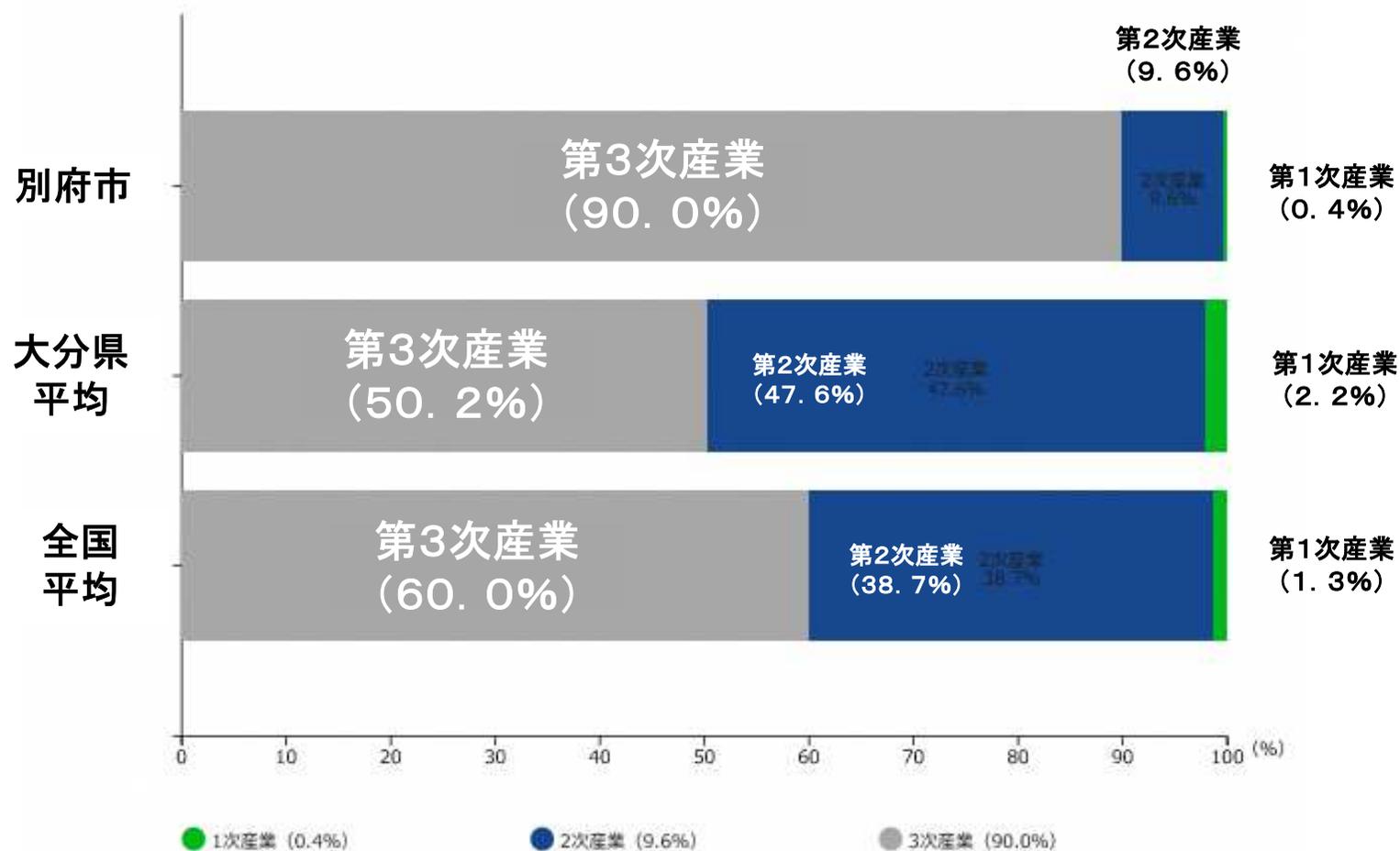
@別府市観光動態

外国人宿泊客数の占める割合が年々増加。直近は約 19%

産業構造 ー生産額構成割合ー

地域内産業の構成割合（生産額（総額）） 2013年

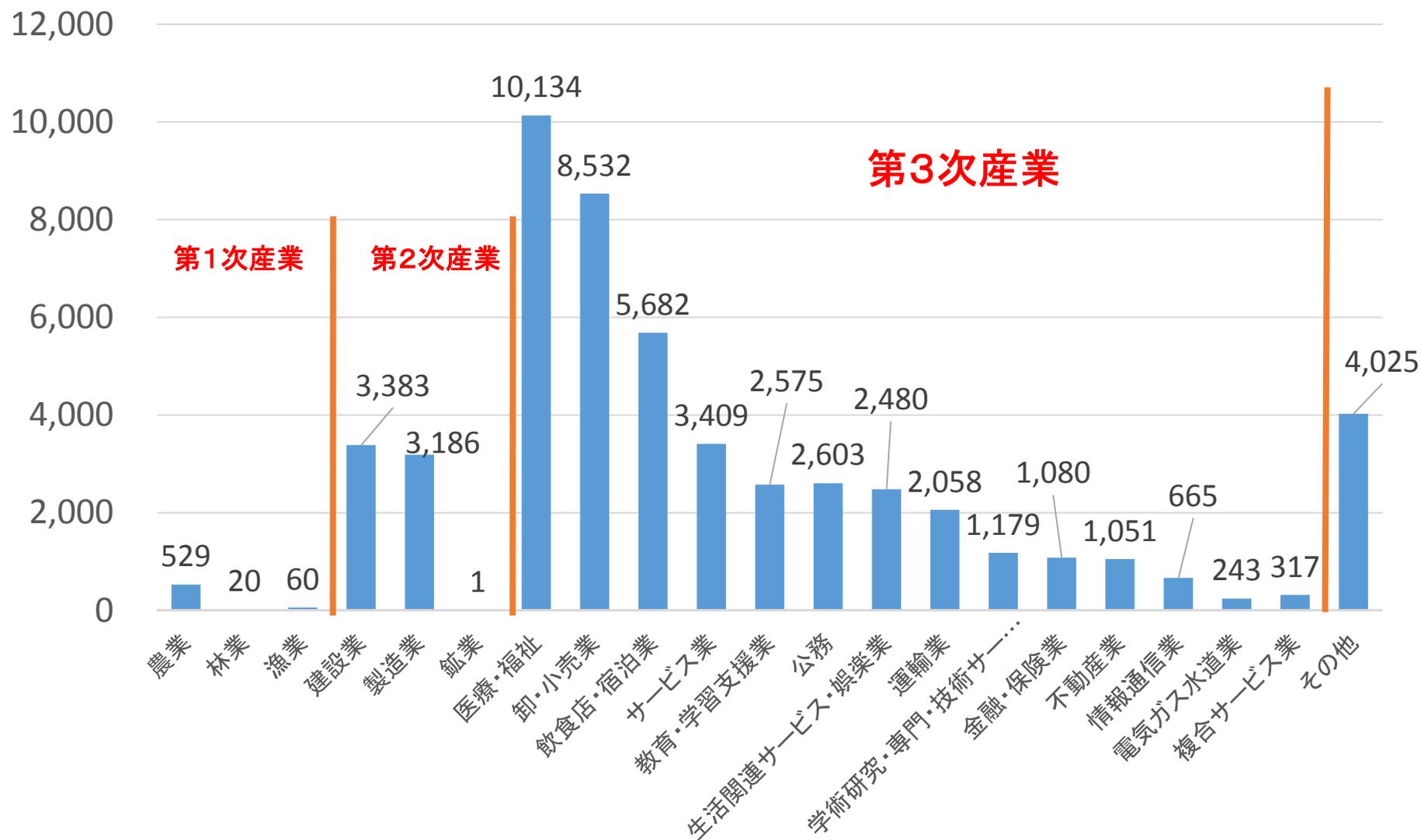
指定地域：大分県別府市



@RESAS

第3次産業の割合は約90%、全国的にみても割合が高い

産業構造 ー産業別就業人口ー

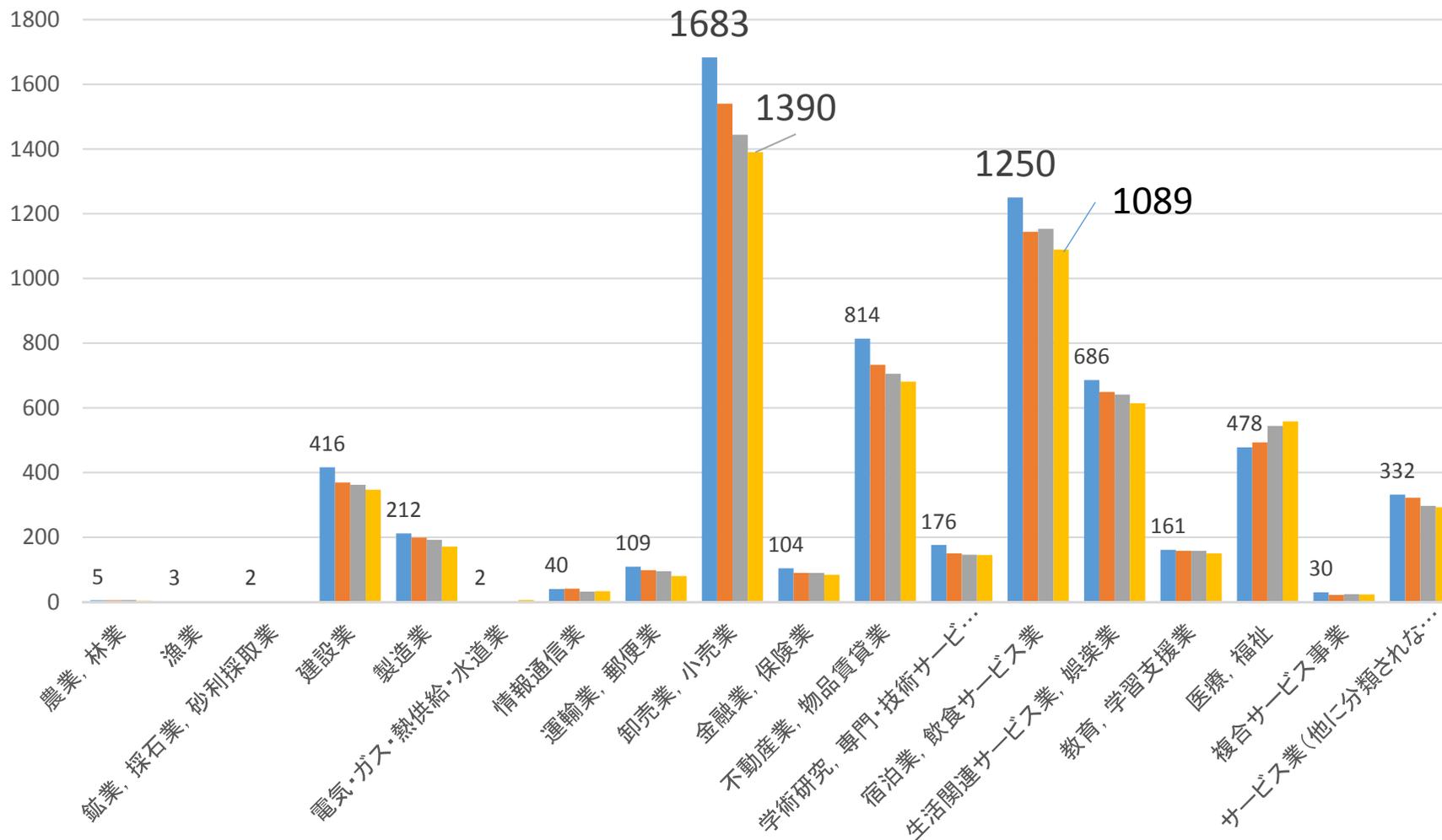


@国勢調査(平成27年)

卸・小売業、飲食・宿泊業など観光関連産業の就業人口が多い

産業構造 ー産業分類別事業所数ー

産業分類別 事業所数(2009、2012、2014、2016)



@経済センサス

卸・小売業、宿泊業などの観光関連産業の事業所数が多い

合同新聞 (朝刊) 2019年(令和元年)6月13日 木曜日

高まる別府ブランド

別府エリアで相次ぐ
宿泊施設の進出

■ 開業済み

■ 開業予定

開業時期	施設名	客室数	立地
2018年	3月 別府湯けむりの宿 はなみずき	55 (34室増室)	御幸
	7月 社の湯リゾート	65	明礬
	8月 ホテルAZ大分別府駅前店	125	中央町
19年	4月 灯りの宿 燈月	41	火売
	レックスホテル別府	46	若草町
	7月 クラブフロア	14	上人ヶ浜
	8月 ANAインターコンチネンタル別府リゾート&スパ	89	明礬
11月 ガハマタワー	16	上人ヶ浜	
20年	8月 グランヴィリオホテル別府湾和蔵の宿 (仮称)	216	未公表
	7月 スーパーホテル	132	駅前町
	9月 ガレリア御堂原	35	堀田
21年	2月 星野リゾート系宿泊施設	70	北浜
	6月 ホテル アマネク別府 (仮称)	257	駅前本町

インバウンドの波

競争激化

別府観光をリードする杉乃井ホテルの大規模リニューアルが12日、発表された。別府市では近年、県外資本をはじめとするホテル進出が相次いでいる。人口減少や高齢化で国内客の旅行需要が先細りする中、アジアを中心にしたインバウンド(訪日外国人客)は増加基調を続けており、観光消費を取り込むべく投資を呼び込んでいるとみられる。地元では経済効果への期待や別府の魅力を発信する好機と捉える見方の一方、競争の激化に懸念を示す声も上がる。

@大分合同新聞記事

今後の観光需要を見据えリゾートホテル等が別府に進出
空き家を活用したゲストハウスも増加

外国人観光客向け観光案内所 Tourists' Hub & Lounge 『WANDER COMPASS BEPPU (ワンダーコンパス)』設置

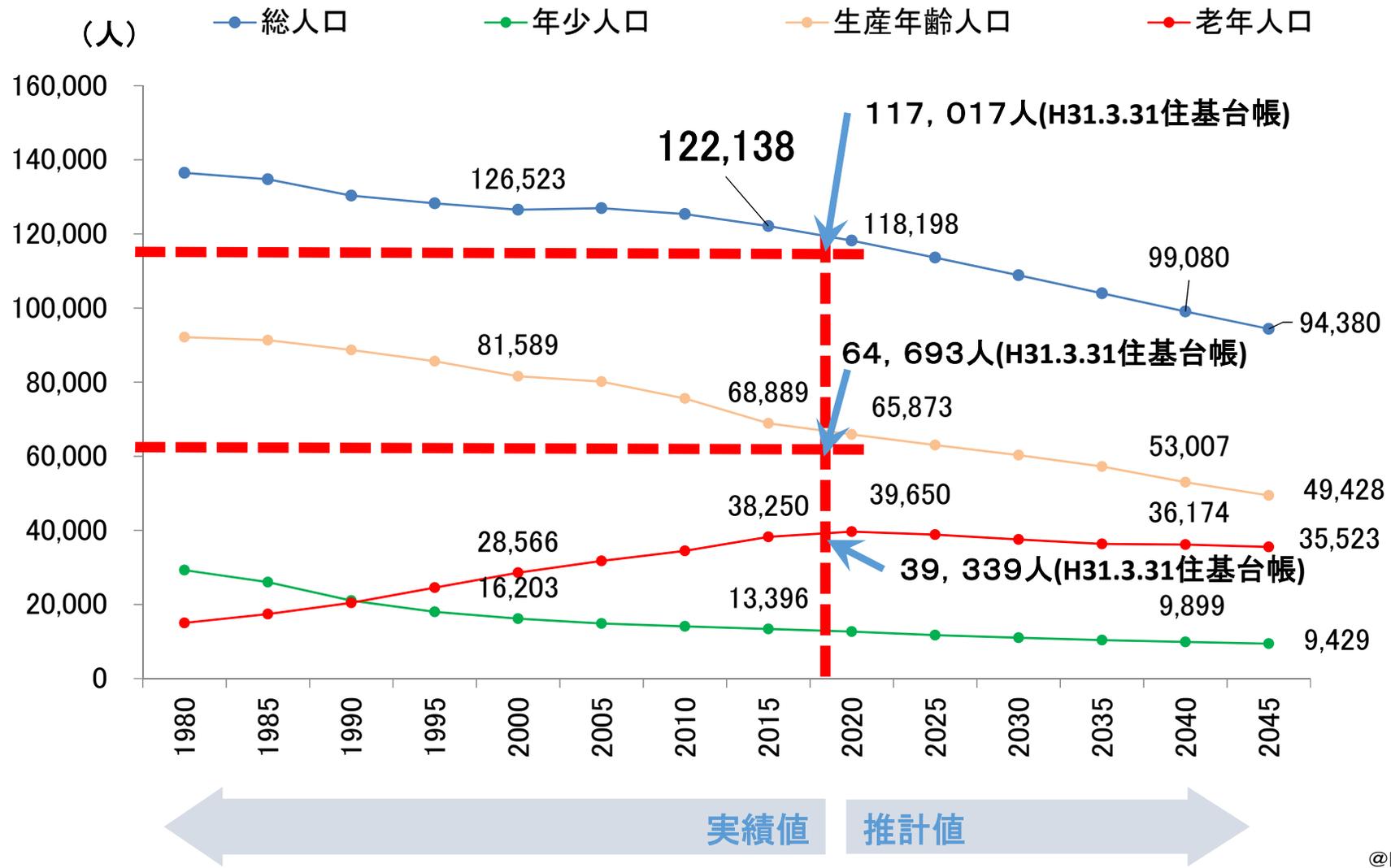
ラグビーWCや東京オリンピックを控え、増加するインバウンド対策として東急電鉄とHuber.の協力のもと、JR別府駅に外国人観光客向け観光案内所『WANDER COMPASS BEPPU』を設置。『WANDER COMPASS』として、渋谷と京都タワーに次ぐ3店目であり、日本を訪れる外国人観光客にとってのゴールデンルート（東京～大阪～京都）からの「旅のつながり」を意識した観光案内所間連携・相互送客を実現する。



@B-biz LINK提供資料

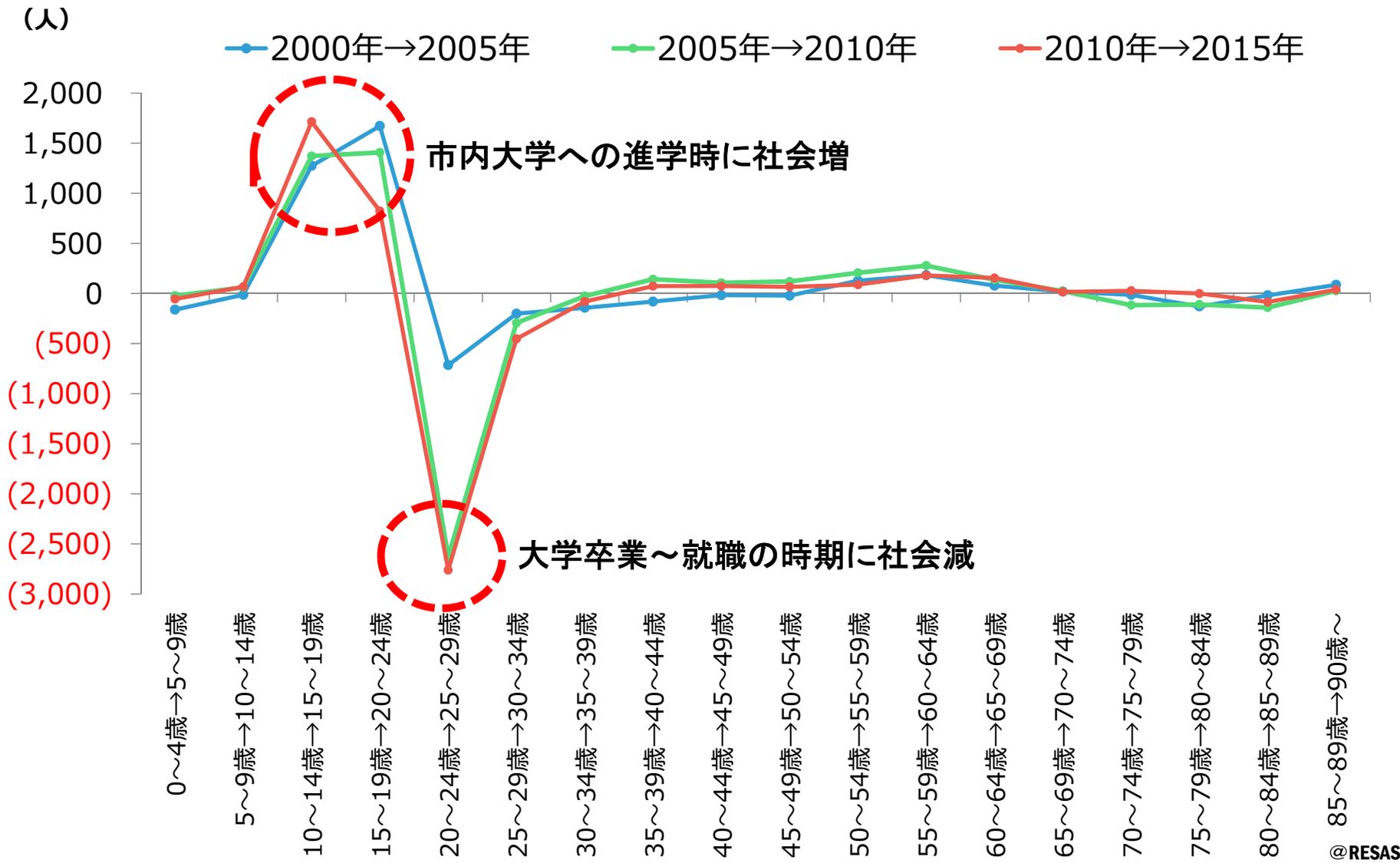
別府を観光ビジネスの拠点に。Huber.

人口の推移 - 将来人口推計 -



2020年の推計人口値よりも実人口が減少している

人口の推移 -人口動態(社会増減)-



大学卒業～就職の時期に大幅な社会減になっている

人口の推移 ー市内大学別の学生数・留学生数ー

2018. 5. 1現在

留学生出身国 92か国

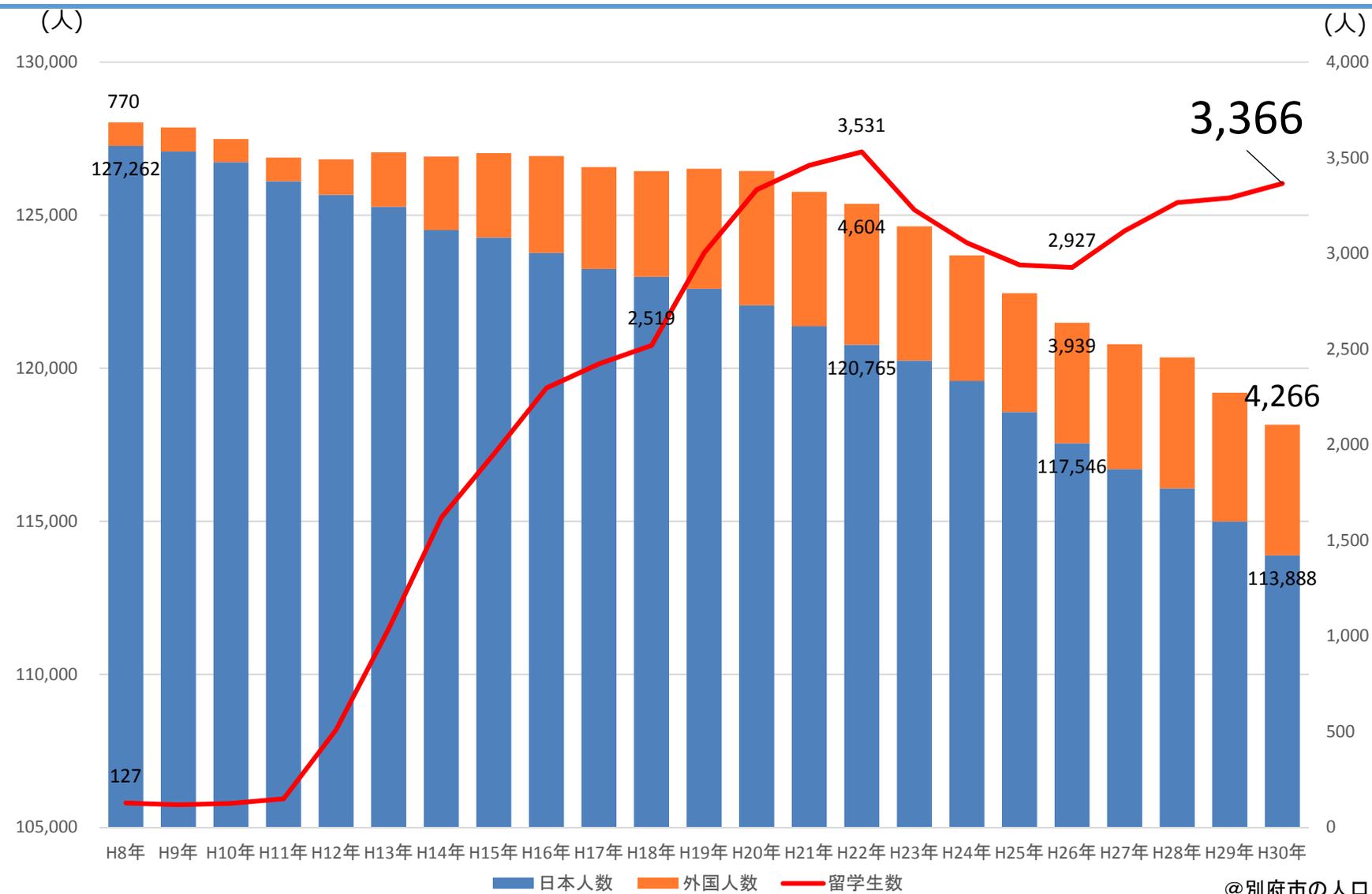
大学名	学生数	うち留学生
立命館アジア太平洋大学	5, 963	3, 008
別府大学	2, 503	285
溝部学園短期大学	297	73
合計	8, 763	3, 366

@各大学ホームページより

15～24歳の人口(13,132人 2018.5.30住基)に占める学生割合

66.7% (総人口の7.4%)

人口の推移 ー外国人数・留学生数ー

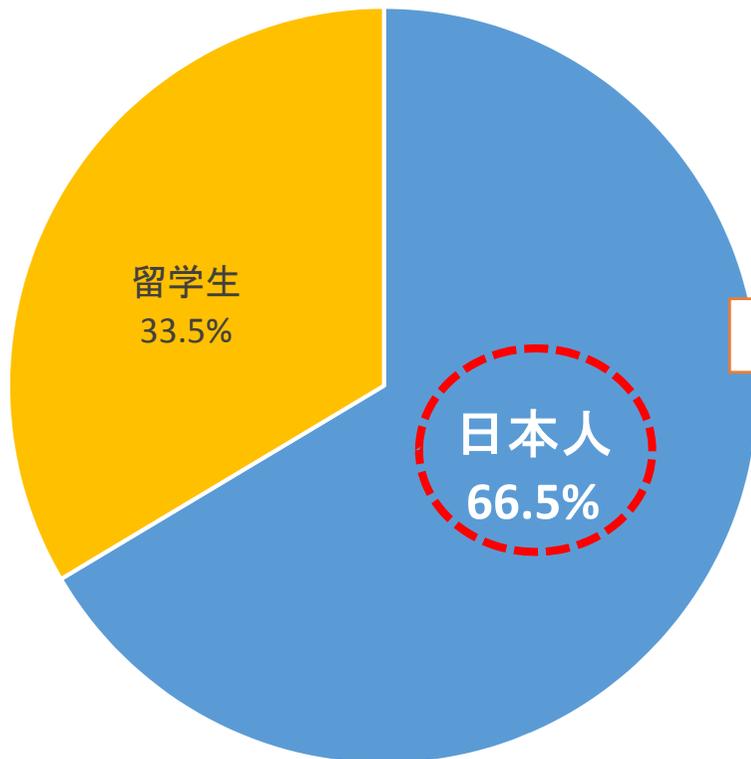


外国人割合は年々増加傾向。留学生も3千人超。

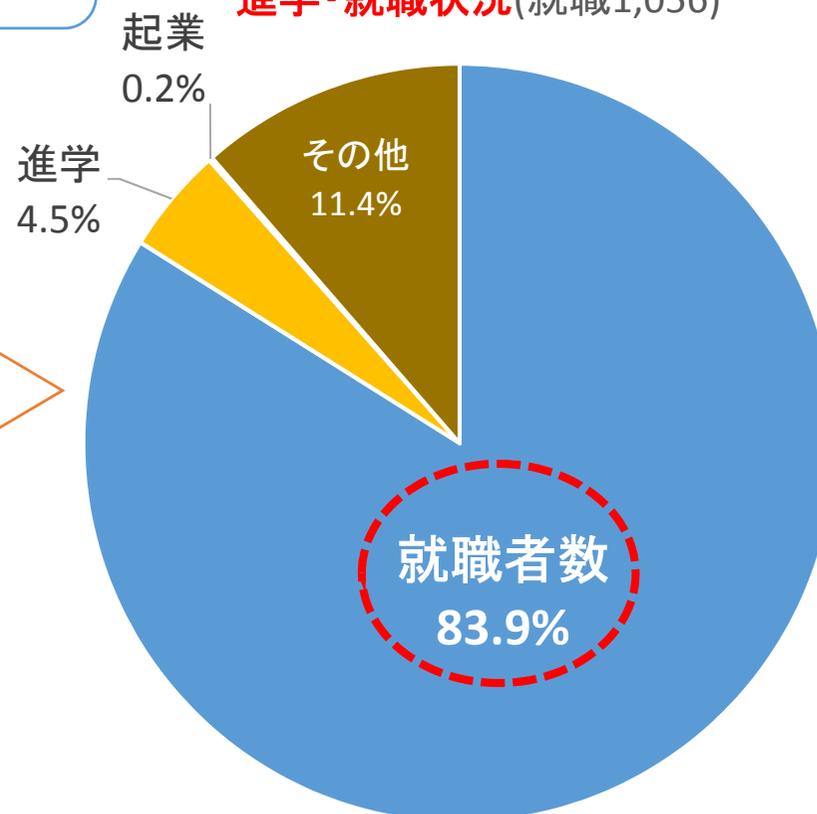
人口の推移(社会減の要因) -市内大学卒業生(日本人)の進学・就職状況-

大学生

H29卒 大学生の留学生割合
(全1,894、日本:1,259、留学生:635)



H29卒 日本人学生の
進学・就職状況(就職1,056)

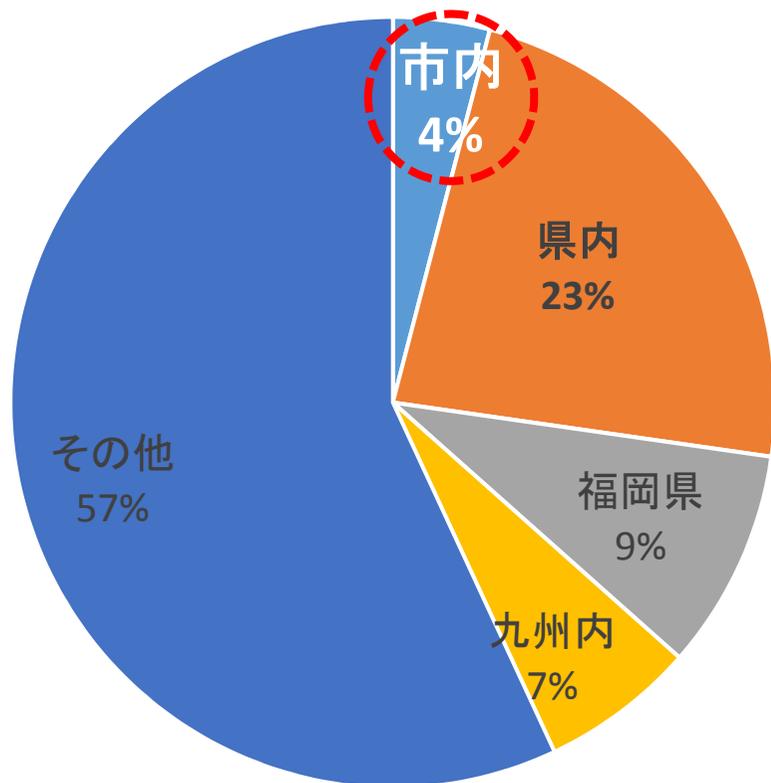


@学校アンケート (市産業政策課)

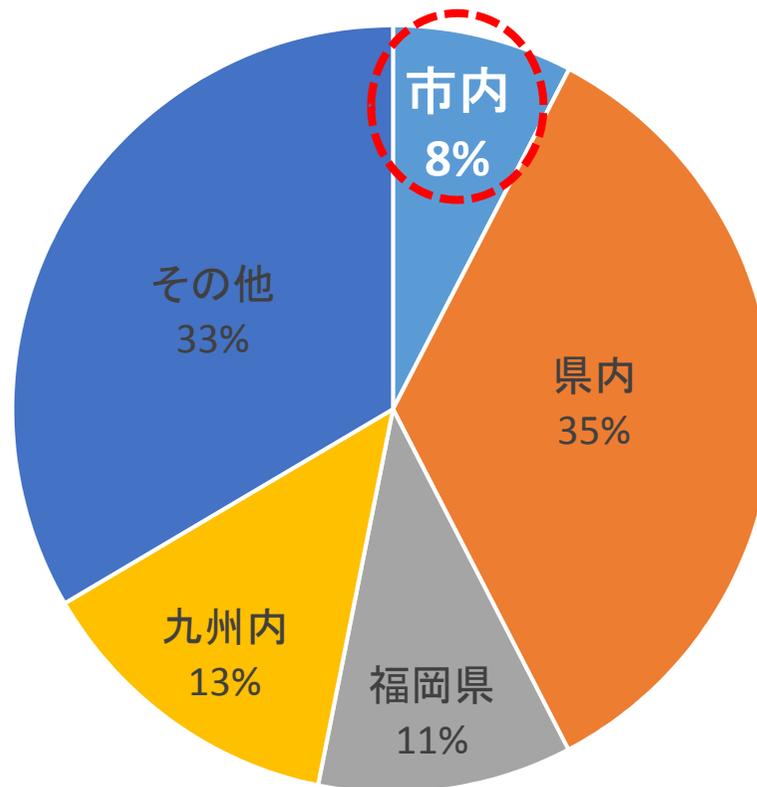
日本人学生の8割超が就職

人口の推移(社会減の要因) -市内大学卒業生(日本人)の進学・就職状況-

H29卒
日本人学生**就職先地域**(n=1,056)



H29卒
日本人学生**出身地**(n=1,259)

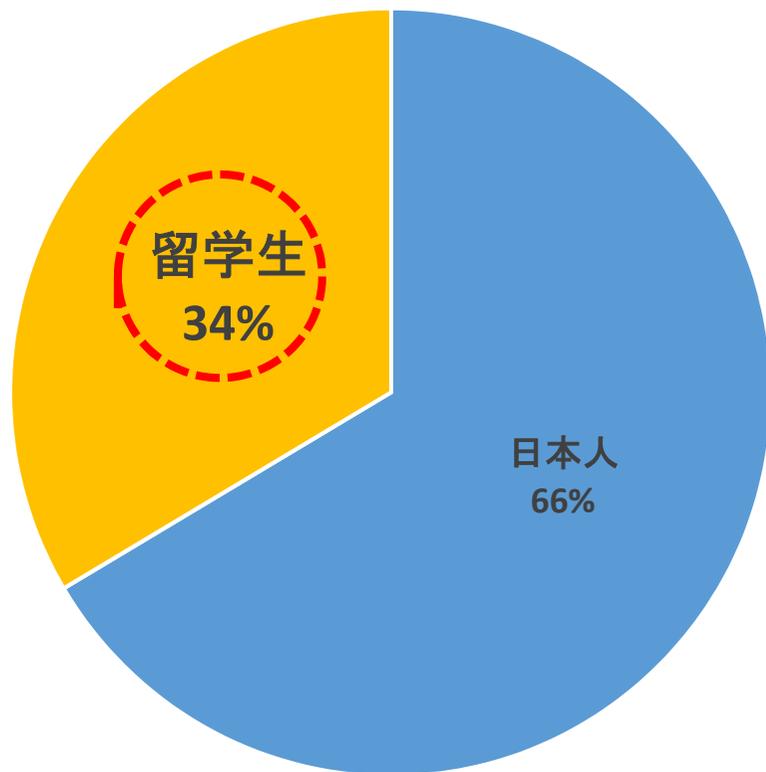


@学校アンケート (市産業政策課)

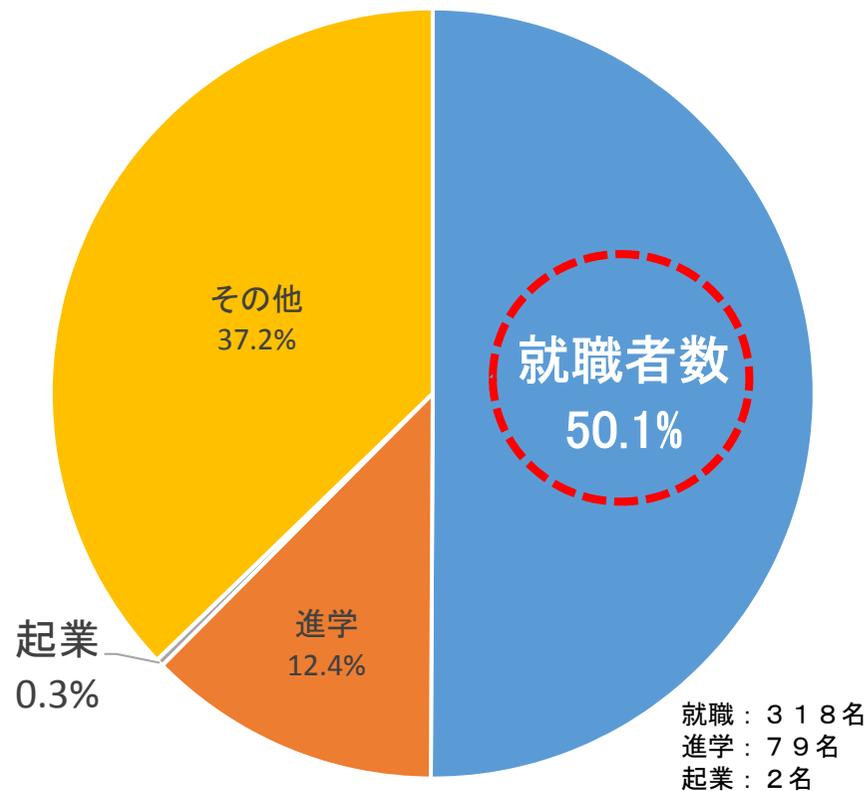
日本人学生の就職先は、市外が9割超 (市外出身者が多い)

人口の推移(社会減の要因) -市内大学卒業生(留学生)の進学・就職状況-

H29卒 大学生の留学生割合
(全1,894、日本:1,259,留学生:635)



H29卒 留学生の
進学・就職状況(n=635)

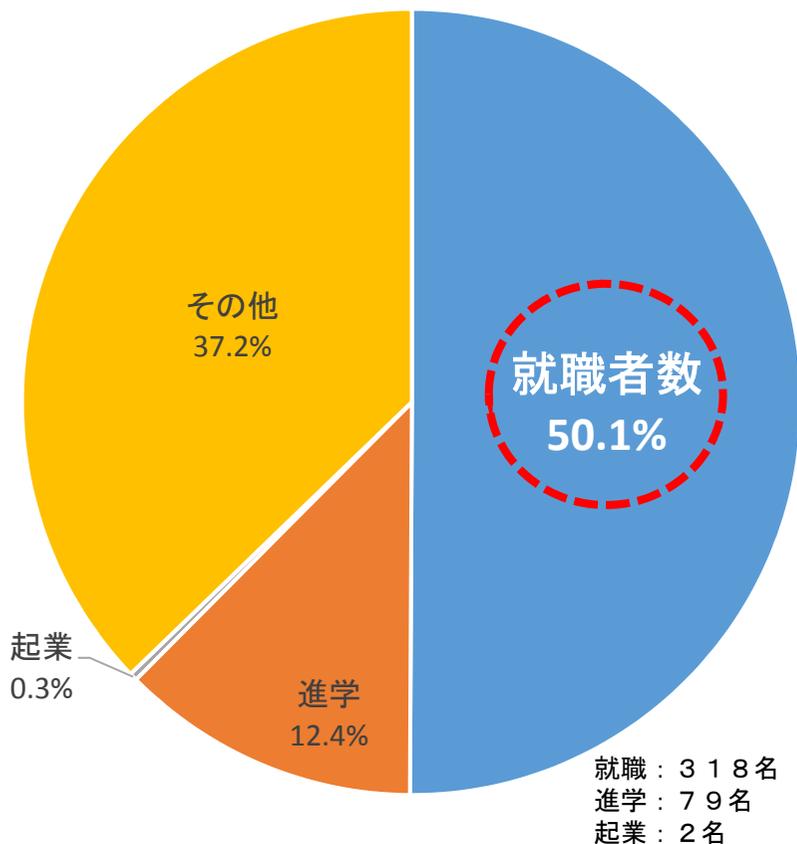


@学校アンケート (市産業政策課)

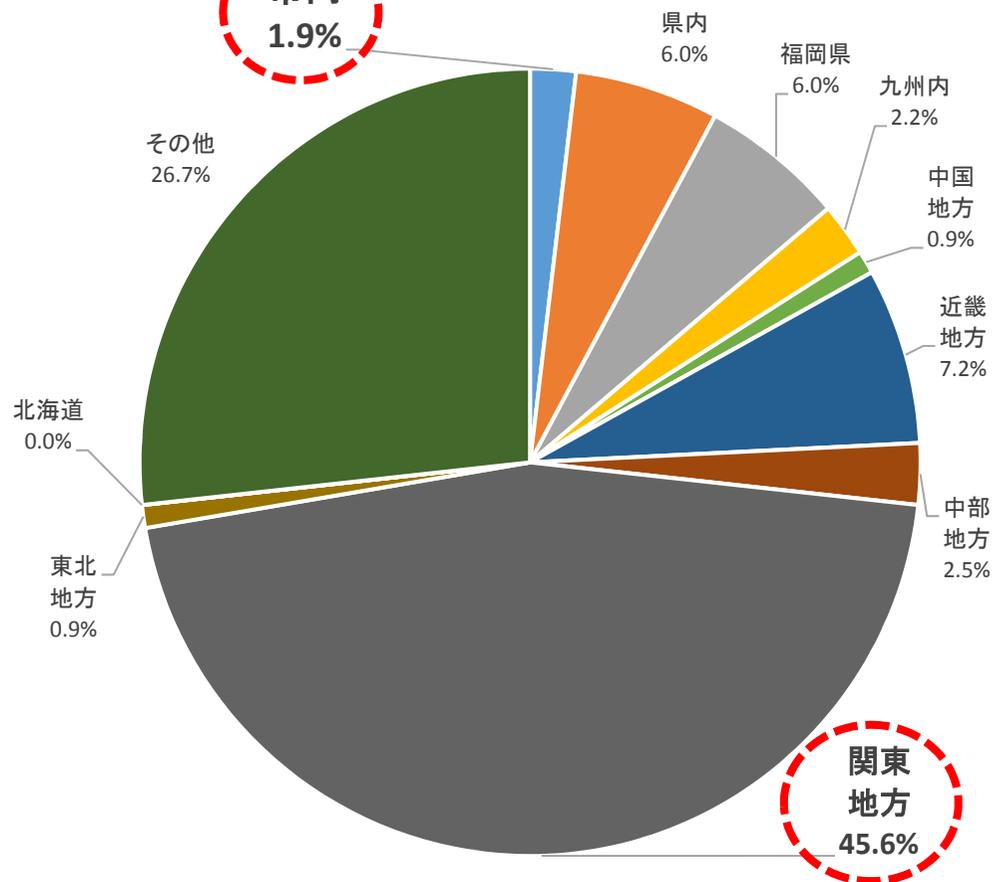
留学生の半数が就職

人口の推移(社会減の要因) -市内大学卒業生(留学生)の進学・就職状況-

H29卒 留学生の
進学・就職状況(n=635)



H29卒 留学生の就職先地域
(n=318)



@学校アンケート (市産業政策課)

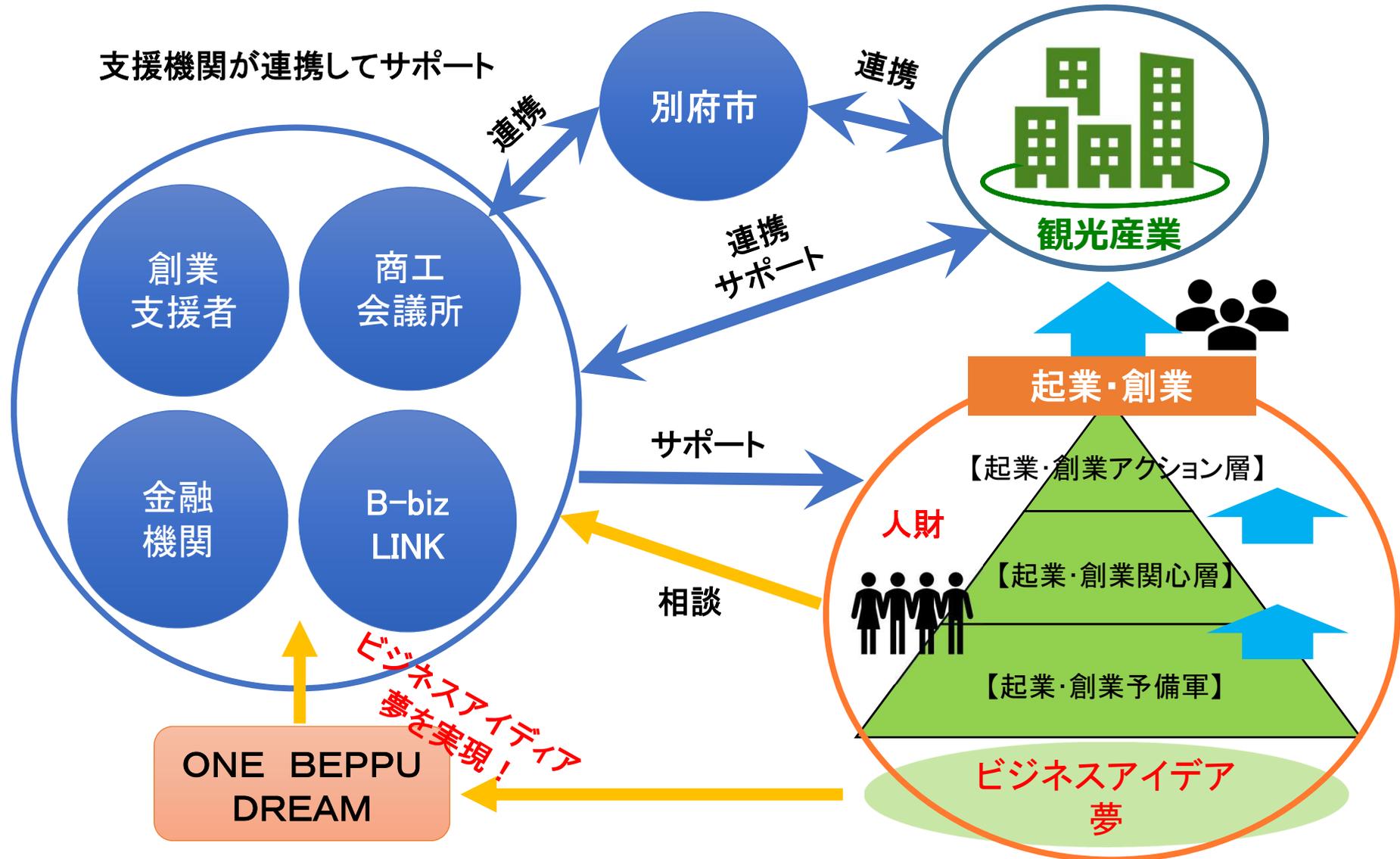
就職者のほとんどが市外へ就職。関東地方は半数近い。

基幹産業は観光産業。多種多様な旅館・ホテル、観光関連施設等が存在

今後の観光需要を見据えて、別府を新たなビジネス拠点とする企業が存在

市内に3大学が存在、留学生を含め多くの優秀な人材が集結（卒業する多くの学生は別府市外で就職）

人と企業をサポートする体制



支援機関が連携して人と企業をサポートする体制が存在

別府ツーリズムバレー構想について

基幹産業は観光産業。多種多様な旅館・ホテル、観光関連施設等が存在



互いに磨き合い観光産業をさらに魅力あるものに！



今後の観光需要を見据えて、別府を新たなビジネス拠点とする企業が存在



あらゆる企業が集結する場に！



市内に3大学が存在、留学生を含め多くの優秀な人財が集結(卒業する多くの学生は別府市外で就職)



優秀で意欲ある人財が活躍できる場(起業・創業・就職・学びの場)に！



支援機関が連携して人と企業をサポートする体制が存在



相互のネットワークを活かしさらにきめ細やかな支援と積極的な情報発信を！

多様な人・企業が交わり常に観光ビジネスにイノベーションを！
別府が観光ビジネスのイノベーション拠点に！

別府ツーリズムバレー構想について -別府版エコシステム-

別府の基幹産業である観光産業を中心に、世界中から様々な人財、ビジネス、資金、知識、情報が集まり、相互に交わることにより常に観光ビジネスにイノベーションを起こし、国内外の観光ビジネスのイノベーション拠点となり「儲かる別府」の実現を目指す。

